

# わらしな川 2月号

(R3.2.20 発行)

JA静岡市 菓科営農経済センター 指導:279-0772 購買:279-0773 配送:279-0774

センター長	宮原	茶	深井・梶山	野菜・水稻・苺	熊ヶ谷・小澤(TAC)	女性部	平野
購買	市川(服西)・岡部・横山		地区担当	徳田(服東・南菓科)・鈴木(清沢・大川)			

## ＜果実品評会結果＞

令和3年1月22日 開催

優等1席 山本 芳明 様 (紅ほっぺ)  
 1等1席 山本 芳明 様 (きらび香)  
 1等3席 倉澤 洋 様 (紅ほっぺ)

入賞された皆様  
おめでとうございます!

## 購買 営業日時変更のお知らせ

下期棚卸のため

3月31日(水) 午前12:00まで  
 4月1日(木) より通常営業



ご不便おかけしますが  
宜しくお願い致します。

## 農業機械整備会開催 (丸山販売)

農繁期に快適なお仕事ができますように、農業機械関係の整備会を開催致します。

日程: 3月12日(金) 9時~12時 場所: 菓科営農経済センター

- ※ 機械の搬入・搬出はご面倒でも各自でお願いいたします。
- ※ 住所、氏名、電話番号、修理箇所を受付でご記入ください。
- ※ 整備、修理、部品、刃研は、実費にてご負担いただきます。



問い合わせ: 丸山販売(株) (054) 261-8933

## 予約農薬申込み受付中!

■ 通常税抜価格から5%引き ■ 決済が2ヶ月後

お申込みは最寄りの購買窓口までお願いします。



## 春の除草剤キャンペーン (3月末日まで)



ラウンドアップ マックスロード 20L

37,719円 ⇒ 35,980円(税込)

さらに! 2L 一本プレゼント!!

他にもタッチダウン IQ、バスタ液剤、

カソロン粒剤 6.7 が対象です。

詳細は訪問日に同封のチラシをご覧ください。

【茶】 ◎春肥 ・1回目 2月中下旬(山間地は3月上旬~)  
 ・2回目 3月上旬 (山間地は3月中下旬~)

※所属茶工場の独自設計がある方は、設計に従って施肥してください  
 ⇒ 春肥のねらいは、一番茶芽を十分生育させるとともにアミノ酸などを合成することで、品質にも影響するので非常に重要となります。施肥後は、なるべく土と混ぜ合わせて下さい。



◎春整枝・再整枝(化粧ならし)

時期 ・寒害を受ける恐れがなくなる頃 ⇒ 2月下旬~3月中旬(山間地は3月中旬)  
 深さ ・春整枝 ⇒ 3番茶芽を2~3枚残す程度の深さ  
 ・再整枝 ⇒ 遅れ芽や立ち葉を除く程度の軽い整枝とする。  
 ※深くなると、摘採時期の遅れや収量減につながります

◎防除 散布後は、栽培作業記録用紙(防除)への記帳を忘れずに!!

「赤焼病」 前年多発園では、2月下旬にドイツボルドーA[500倍・14日]  
 前年多発生した茶園や風当たりの強い茶園、幼木園等で発生しやすい為、注意して下さい

「カンザワハダニ」 3月中旬(1茶萌芽前) バロックフロアブル[2000倍・14日]

※大切な1番茶です。昨年、秋に多発した園では越冬ダニが多い為、防除を徹底して下さい  
 ※バロックは殺卵・殺幼虫に効果があり、成虫には効果はないが、その成虫が産んだ卵はふ化しない  
 ※チャトゲコナジラミとカンザワハダニの同時防除には、ダニゲッターフロアブル[2000倍・7日]  
 ※ダニゲッターを散布の場合、3月上旬(バロックより早め)に散布すると効果が安定します。

◎防霜ファンの点検及びセット

点検は早めに実施し、運転開始は萌芽期の2週間前頃より3℃にセットして下さい

☆点検のポイント☆

- ①支柱の傾き[支柱が傾いていると効果範囲が設計と異なる]
- ②ファンの吹く角度[茶株面への角度]
- ③ファンの回転、首振り
- ④温度センサー[正常に作動するか確認]

## お茶(仕上げ茶・荒茶)を自販されている皆様へ

- ・令和3年5月末日までに、HACCP(食品衛生管理)に取り組む必要があります。
  - ・対象者は仕上げ茶及び荒茶を自販するにあたり、①仕上げ機械を所有の方、②パック詰めをご自分で行う方になります。※荒茶出荷までの方は対象外ですが、荒茶を自販される方は対象になります。
  - ・取組み内容は、①衛生管理表の作成、②衛生管理表の記録、③衛生管理表の見直し等になります
- ※詳細については、菓科営農経済センター 茶担当まで ※ 加工品製造者は裏面ご覧下さい。

## たけのご集荷について

【タケノコ】

施肥 3月~4月

ケイカル粒 5袋/10a

次回施肥 5月~7月



3月集荷日程 8日(月) 10日(水) 12日(金) 15日(月) 17日(水)  
 22日(月) 24日(水) 26日(金) 29日(月) 31日(水)

時間 午前9時30分~10時30分

場所 菓科営農経済センター (中菓)

☆旧飯間支店は、4/1(木)より集荷開始

※上記日以前に出荷希望の方は、菓科営農経済センター販売 白鳥まで。

## 【落葉果樹】

	時期	病害虫	農薬	倍率
梅	3月上旬(発芽前)	かいよう病	Zボルドー	500倍
	3月中旬	灰色かび病	ロブラール水和剤	1500倍
	3月下旬	アブラムシ類 ケムシ類	ダントツ水溶剤	2000倍
柿	3月中旬(発芽前)	越冬病害虫	石灰硫黄合剤	7倍
ぶどう	3月上中旬 (ビニール被覆前)	黒とう病・晩腐病	①ベフラン液剤25	250倍
		ハダニ類 カイガラムシ類	②石灰硫黄合剤	7倍
※混用の際は、①を希釈しておき、その後②を加えて薬剤を調製する				
イチジク	3月中下旬(発芽前)	越冬病害虫	石灰硫黄合剤	7倍

## 年間購読申込受付中！！

月刊誌「茶」、月刊「柑橘」誌

申込・中止の連絡は **2/26(金)** まで

月刊誌「茶」 6,960円 (2021.4月号～2022.3月号)

月刊「柑橘」誌 6,600円 (2021.5月号～2022.4月号)

お申し込みは営農経済センターへご連絡下さい。

## 【苺】

◎栽培管理 ◇摘葉・・・適宜行い下葉を整理して下さい。

2番が1芽のときは8～10枚、2芽の時は12枚程度

◇摘花・・・3番は各芽3花程度(芽数が多くなった場合は摘果で調整する)

◎病害虫防除 (下記の農薬は全て「収穫前日まで」での使用)

殺虫剤	RAC	使用基準	回数	アザミウマ	アブラムシ	コナジラミ	蜂
ベネビア OD ※1	I 28	2000倍	3回	○	○	○	1日
ファインセーブ(F) (劇) ※2	その他	1000倍	3回	○			1日
マッチ乳剤	I 15	1000～3000倍	4回	○			1日
ウララ DF	I 29	2000～4000倍	2回		○	○	1日

※1 高温時(28℃以上)は薬害に注意。

※2 ファインセーブは、天敵のアブラハチ・アカメを導入している圃場では使用を避ける。

殺菌剤	RAC	使用基準	回数	うどんこ	灰かび
ネクスターフロアブル	F7	1000倍	3回	○	○
フルピカフロアブル	F9	2000～3000倍	3回	○	○
フルピカくん煙剤 (劇)	F9	50g/500㎡			
ファンタジスタ顆粒水和剤	F11	2000～3000倍	3回		○

◎親株の準備 3月中に定植完了を目標に今から苗場の準備をしてください！

(1) 定植後の活着促進、芽数確保のため、今からIB1粒/株程度(月1回)施肥してください。

★3月中に定植の場合、350～400株/10a必要(1株より20～25株採苗する)

(2) 春先の忙しくなる前に育苗環境を見直しましょう。

(風通しのよい雨除け施設、ポットを直接地面へ置かないなど)

(3) 親株数が不足の場合はさらに早めに準備をし、余裕のある採苗計画をお願いします。

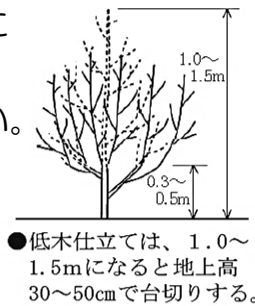
## 【シキミ】

【施肥】 2月～3月 スクラム 444 3～4袋/10a 次回施肥 10～11月頃

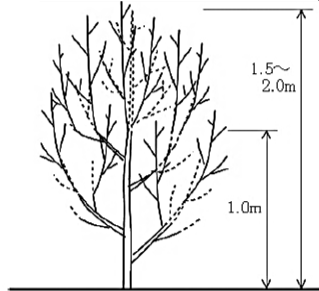
### 新しくシキミを定植する方

○定植前に同上の施肥を行い、3月下旬～4月上旬に90cm×60cmの間隔で定植を行います。定植後は敷わらを行い、十分に灌水して定着を促してください。

○定植後3年目で切り枝ができるようになるので、切り枝を兼ねて、右の図のように台切りを行い、仕立てます。



●低木仕立ては、1.0～1.5mになると地上高30～50cmで台切りする。



●高木仕立ては、定植後1.5～2.0m程度にし、地上高1.0m位で断幹する。

## 【女性部】

<行事・会議>

3/8(月)13:30～ ひかりの会定例会【薫科】

3/11(木)13:30～ 女性部新旧本部委員会【本店】

.....

薫科体操 3/9,16(火)19:00～【薫科】

フラダンス 3/11,25(木)19:00～【薫科】

和太鼓 3/14,28(日)19:00～【公民館】

和紙クラフト 3/19(金)13:30～【薫科】

<教養講座>

一閑張り 3/1(月)13:30～【中薫】

ピアノ 3/2,16(火)13:30～【本店,薫科】

清沢フラワー 3/3(水)19:00～【清沢】

パッチワーク 3/10,24(水)9:30～【薫科】

書道 3/12,26(金)19:00～【薫科】

薫科フラワー 3/19(金)13:30～【薫科】

## 【有害鳥獣駆除】 ※11月15日～2月15日まで猟期になります。

※尚、イノシシ・ニホンジカに限り、11月1日～3月15日までが猟期となります。

猟期中、イノシシ・ニホンジカ・アライグマ・ハクビシン・アナグマは猟獣として駆除することができます。ただし、サルおよび鳥獣保護区につきましては、上記の期間駆除許可を取っています。山に入る際には十分気をつけて下さい。

☆猟期あけ以降についても、全ての地区にて鳥獣害駆除の許可をとります。

駆除のご相談は部農会長さんを通し、営農経済センターへご相談下さい。

## 加工食品を製造・販売しているすべての方へ

1. 2021年5月末日までに HACCP(ハサップ = 食品衛生管理システム) をやり始めましょう!

① リスクを洗い出し、②作業計画を立てて、③日々の作業を記録し、④不備があれば改善する

対象者：茶工場(自販をされている方)、加工品製造者(漬物・干し柿・茹で野菜・ジャム・こんにやくなど)は全員やる必要があります。  
※ 農産物の出荷のみなら必要ありません。

2. 加工品製造販売の届け出をしていない方はそちらもしましょう! (届け出は無料)

↳ 製茶・漬物・干し柿・茹で野菜・ジャム・こんにやく など営業許可が必要ない加工品漬物やジャムは内容によって営業許可が必要になるので保健所へお問い合わせください。

問合せ：薫科営農経済センター(054-279-0772)または静岡市保健所食品衛生課(054-249-3161)